

3年2組 特別の教科 道徳

1 主題名 たいせつな命 内容項目：D 生命の尊さ

2 教材名・教材について 「助かった命」

本教材は、1995年1月17日に阪神・淡路地方を襲った大地震を素材としている。自分たちの身の安全を最優先に考えてしまう状況の中で、危険を顧みず他者の救命に向かう父親の姿に、我が身第一と考えるつとむの気持ちの弱さを捉えさせる。そして、困難な中であっても、かけがえのない生命を救い出してきたお父さんたちの姿を通して、つとむの生命に対する価値又は考えの変容を捉え、ねらいに迫らせていきたい。

3 ねらい

阪神・淡路大震災に遭遇した一家の行動から、生命はいかなる状況にあってもかけがえのないものであり、大切に守っていかうとする心情を育てる。

4 本時の流れ

授業の流れ	
導入	1 大地震について知っていることを話し合う。 (1) 大地震について聞いたことがありますか。
展開前段	2 教材「助かった命」を読み、生命の尊さについて考える。 (1) 避難しているとき、つとむさんはどのようなことを考えていたのでしょうか。 ・もう揺れないでほしい。 ・これからどうなるのだろう。 ・大丈夫かな。 (2) お父さんが助けに行くと言ったとき、つとむはどんなことを思ったでしょう。 ・お父さんと離れるのは嫌だ。 ・竹内さんの家族は大丈夫かな。 ・不安だな。
展開後段	(3) 額に汗が滲んで、体中泥だらけの家族を見て、つとむはどんなことを思ったでしょう。 ・大変だっただろうな。 ・竹内さんも安心してんだろうな。 ・大切な命を守ることができてよかった。 3 自分の生活を考える。 (1) かけがえのない命をどのように守っていくか、考えましょう。
まとめ	4 教師の話聞く。 ○教師自身の生命尊重に対する思いを、体験をもとに語る。

声を掛け合って、お互いに助け合いたい。



知らない人も助けたい。



◆見どころ◆

地震大国として知られる日本では、地震から逃れることができません。いついかなる状況にあっても、自身の生命だけでなく、他者の生命に対しても大切にしようと思える心を育てていきます。

